

## 中国地方建設技術開発交流会2020

～ライブ配信(teams)により、中国5県で実施しました～

今年度の「中国地方建設技術開発交流会」は、「災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して」をメインテーマに、コロナ対策として初の試みであるライブ配信を行いました。(山口の10月20日を皮切りに、鳥取の11月18日まで。)視聴者は延べ796名でした。(今年度はWebアクセス数でカウント。昨年度は延べ918名が会場参加しています。)

また、国総研・大学等の一部発表者の皆さんには、会場以外(研究室等)から遠隔講演していただき、配信しました。

### 「開催状況」

【 山口(10月20日、広島(10月30日) 】



山口

基調講演  
土石流の発生が社会に与える  
インパクトの評価について  
山口大学大学院教授



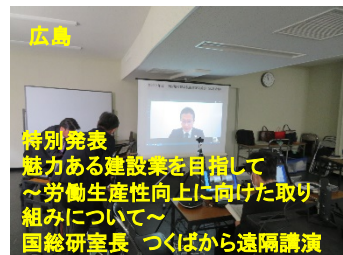
山口

UAV写真測量技術と注意点  
山口大学大学院准教授



広島

開会挨拶  
広島県土木建築局局長



広島

特別発表  
魅力ある建設業を目指して  
～労働生産性向上に向けた取り組みについて～  
国総研究室長 つくばから遠隔講演

### 「開催状況」

【 岡山(11月9日、鳥根(11月10日) 】



岡山

宇宙線ミュー粒子による地盤・大型構造物可視化技術  
川崎地質(株) 戦略企画本部課長



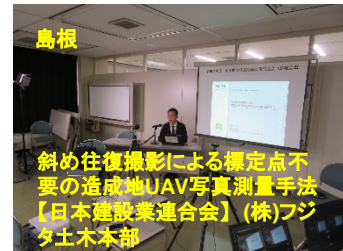
岡山

開会挨拶  
中国技術事務所長



鳥根

開会挨拶  
鳥根県土木部技監

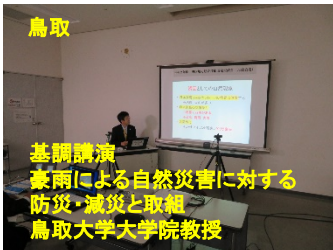


鳥根

斜め往復撮影による標定点不要の造成地UAV写真測量手法  
【日本建設業連合会】(株)フジタ土木本部

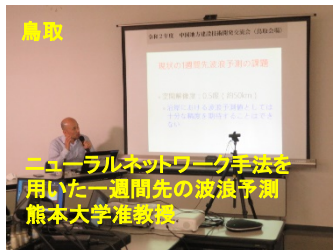
### 「開催状況」

【 鳥取(11月18日) 】



鳥取

基調講演  
豪雨による自然災害に対する  
防災・減災と取組  
鳥取大学大学院教授



鳥取

ニューラルネットワーク手法を用いた一週間先の波浪予測  
熊本大学准教授

### 「従来との参加人数の比較」

今年度は、全てライブ配信としたこと、前年度までは、会場で希望者にCPD・CPDSを付与していましたが、今年度は付与していないため、インセンティブは下がると想定していましたが、それでも全体では対前年度の87%の方の視聴がありました。

ライブ配信の特徴として、時間毎の参加人数も簡単に把握ができます。

### 「今回の対策、今後の動き」

■ **今回の対策**: 最初の会場では予定時間より早く進行し、視聴者から時間通り進行して欲しい旨の電話が事後にありました。他会場では最初の会場での反省を踏まえ予定時間通りに進行しました。

■ **今後の動き**: プログラムの掲載場所、今回のライブ配信の効果等を検証し、今後の開催のあり方を検討します。

令和2年度 中国地方建設技術開発交流会のプログラム、論文、動画視聴(動画は令和2年度末まで)は下記アドレスに掲載中です。

[https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech\\_dev/kouryu/kadai\\_r02.htm](https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech_dev/kouryu/kadai_r02.htm)